

人・音・夢

おかや音楽協会会報

MUSE

2

No. 2

2012年秋号

発行元 おかや音楽協会

～市民音楽祭特集～

これが噂の

ごちゃまぜオーケストラ

だ♪

今回の特集では、おかや音楽協会広報委員会のメンバーが、市民音楽祭に向けて活動する、ごちゃまぜオーケストラとウルトラしみん合唱団の潜入取材を行いました。



だれでも参加できる「ごちゃまぜウインドオーケストラ」(以下ごちゃオケと略)は、いったいどんな練習をしているのか取材して来ました。練習会場のカノラ小ホールでは、すでに20名ほどのメンバーが楽器の音だしをしています。



高井純一さん

当おかや音楽協会 広報委員会所属の金子慶子さんは、眠っていたフルートを引っ張り

「幅広い年齢層の方が参加されていますが、年配の方も気持ち若く、会話も合つてとても楽しいです。」とのことでした。

今回初めて参加した方の一人、チューバ担当の高井純一さんに、ごちゃオケ初参加の感想をお聞きました。



出しての初参加です。パート練習の部屋を訪れると照れくさそうにしながらも、同じパートの方から指導を受け、熱心に練習をしている姿が印象的でした。上手な方から無料で指導を受けられるのも、ごちゃオケの良い所ですね。



金子慶子さん

パーカッション担当の小林由佳さんは、今回で3回目の参加です。「当初、大好きな曲を演奏すると聞いて楽器演奏の経験も無く、楽器も持たずに飛び込みました。それ以来毎年参加していますが、とても楽しいです。」と話してくれました。

パーカッションは経験がなくても、リズム感があればできるという参加のしやすさも魅力ですね。



小林由佳さん

今回団長を務める武田清さんは、初回からのメンバーの一人で、これまでもスタッフとして携わってこられました。団長としての意気込みをお聞きすると、

「ごちゃオケのコンセプトは、普段楽器を演奏している人だけでなく、以前やっていたけれど最近は離れてしまった、というような方にも、演奏の機会をつくってあげようというものです。しばらく眠ったままの楽器を持ち出し、手にとって出来る範囲で構わないので積極的に参加していただけたらと思います。

『いろいろな方が集まって一緒に楽しくカンラホール大ホールで演奏しましょう』というごちゃませになって創り上げるウィンドオー

ケストラはまさにこの団の名前になっている通りです。今回は中学生をはじめ幅広い年代の方々に参加していただいています。とにかく、一緒に盛り上げていただき、本番では満面の笑顔で終わることができるようにしたいですね。」と語ってくれました。

今回の演目は「スター・パズル・マーチ」1993年吹奏楽コンクール課題曲IIと、「ジャパニーズグラフィティ」Ⅷ〜ウルトラ大行進」の2曲。スター・パズル・マーチはどこかで聞いたことがあるメロディーが、随所に散りばめられているのが聞きどころです。またウルトラ大行進は、ウルトラマンの歌〜ウルトラセブンの歌〜ウルトラマン・タロウ〜帰ってきたウルトラマンの歌の4曲メドレーで、幅広い年代の方が親しめ、初めて演奏する方にも耳馴染みがあり、簡単に曲想が掴めるということで選択したそうです。



武田清さん





宮下大樹さん

指揮は宮下大樹さんが務めます。宮下さんは東邦音楽大学音楽科フルート専攻卒業後、現在フルートオーケストラ「ベルソナ」に所属。「カノラータオーケストラ」のメンバーでもあります。

とにかくごちゃまぜウインドオーケストラのコンセプトである「どんな方でも楽器演奏を楽しむ」という気持ちが、音色に乗って取材者のもとへも伝わってきました。

取材に行った私も、何か楽器を見つけて参加したくなる楽しさでした。

(今井)

岡谷市民音楽祭へ向け始動

☆ウルトラしみん合唱団☆

活動紹介



ウルトラしみん合唱団は、岡谷市民音楽祭の企画として市民祭のカノラのステージに誰でも参加できる合唱団として始めてから今年で5年目を迎えます。

そして本年も音楽祭のフィナーレを飾るスペシャル合唱団です。本年度初回の練習から初めて参加させて頂きました。小学生からおじいちゃん、おばあちゃんまで本当に幅広い年代の方が参加されていて驚きました。そして皆さんの真剣で迫力ある声量と情緒豊かな歌声はまさにウルトラパワーだな、と感じました。

今年の最初の演目「地球星歌」笑顔のため

「は初めて参加した方でも曲想をつかみ易いように、既に色々な機会で歌っている小学生、中学生が間に入って共に歌うよう配慮されていて、すぐに加わる事が出来ました。

もう一つの発表曲、「歌の玉手箱」歌い継ぎたい唱歌メドレー」も聞き覚えのある曲が散りばめられていて、とても歌い易かったです。特に年配の方が懐かしさ一杯で、目を輝かせて張り切って歌っている様子が伺えました。そしていったい何の曲が入っているのかも聞きどころです。

指揮は武井紀代美先生、そしてピアノ伴奏は油井綾音さんです。今年の音楽祭で「地球星歌」を選曲された理由を武井さんからお聞きしたところ、「学校を中心に様々な場所で歌われているこの歌の歌詞の中にある『この

星を全部ふるさとと言おう』という素晴らしいメッセージを市民の皆さんと一緒に会場に響かせたい」「今からこの出来栄だと、11月3日の市民音楽祭本番が楽しみになりません。」と熱い思いを語ってくれました。順調なスタートを切っているようですね。

今年の音楽祭で「地球星歌」を選曲された理由をお聞きしたところ、学校を中心に様々な場所で行われているこの歌の、歌詞の中にある『この星を全部ふるさとと言おう』という素晴らしいメッセージを伝えたいという願いがあるこ



と。そして、そのメッセージを市民の皆さんと一緒に会場に響かせたいという熱い思いがあることを語ってくれました。東日本大震災で被害に遭われた方々をはじめとする多くの方々が、笑顔と元気を取り戻すためにも、今からでも遅くないですよ。さあ、皆さんでウルトラしみん合唱団の歌声を響かせましょう。東北を支援する復興の力として！

地球星歌の素敵な歌詞の一部をご紹介します。

そう！

誰にでも愛する人がいる。

誰の心にも大切な場所がある。

さあ！

その気持ちを無限に広げて、

この星を全部ふるさとと言おう。

あなたの毎日が世界を造り、

愛する思いが地球へと広がる。

私は祈る平和のために、

九月十九日、第三回目練習時のインタビュー

♪音楽が大好きでした。この合唱団に入って地域の人達と交流ができ、一緒に歌ったり、楽しんだりするのが嬉しくて、いつも参加させてもらっています。本番も楽しみです。

川口直希くん 小井川小学校六年生



川口直希くん

♪歌が大好きです。初回から参加していて、今年が五年目。各年の先生方のご指導がとても素晴らしくて、今では、曲の中に吸い込まれるようにして歌うことができ、とても楽しんでいます。「地球星歌」は、震災に遭われた方々に、勇気と元気を取り戻してもらえるのでは・・・と思います一生懸命歌って伝えたい。

山崎朝子さん(岡谷市)



山崎朝子さん

(宮坂)

P.S. . . . 市民音楽祭を10倍楽しむ、ミニミニ特集 ロマン街道の由来とは . . . ? もしてその真実!

「ロマン街道」

岡谷市民音楽祭のエンディングにふさわしい、まさに音楽祭のテーマソングとなりつつある曲「ロマン街道」。恋のバカンスなど一連のザ・ピーナッツのヒット曲をしてかの有名な「宇宙戦艦ヤマト」の作曲家、宮川泰（ひろし）さんが作曲してらるんですよ。でもなぜ、そのような有名な作曲家の作品がこの岡谷市に存在しているのでしょうか？皆さん、この謎を知りたくありませんか？

おかや音楽協会広報委員会取材班は、市内の重鎮に話を伺い、かなり具体的な真実を突き止めることに成功しました。

謎その1 . . . 「ロマン街道」が生まれるきっかけとなったいきさつは . . . ?

当時、岡谷市では3年後に行われる岡谷市政50周年記念事業の目玉として、様々な企画を検討していました。その中で、当時の市長の交友関係

から始まった、「岡谷市の文化人」（通称）と呼ばれる有識者の集まりがありました。その中の一人がNHKの関係者であったことから、日本各地を取り上げる特集番組で、岡谷市を取り上げてもらう計画が進み、そこからこの曲が生まれたのです！

謎その2 . . . では、誰が「ロマン街道」の作成を依頼したのでしょうか？

驚いたことに、この「ロマン街道」の作曲を宮川泰さんに依頼したのはNHKでした。しかも、制作費もNHKが負担しました。なぜなら、この曲は特集番組内で番組を盛り上げるために用意された小道具のような秘密アイテムだったからです。

謎その3 . . . なぜ、その曲が岡谷市の歌になったのですか？

番組自体が岡谷市の特集だったこともあり、作曲の段階からNHK担当者が宮川さんに岡



やまびこフェスティバル開会式

谷市のイメージを伝えて、この曲は作られました。岡谷市政50周年記念の目玉として昭和59年10月10日、「やまびこフェスティバル」がやまびこ公園で開催されました。



ロマン街道演奏

NHKのカメラが入る中、この機会に岡谷市で考案されたエースドッジボール大会、角川ひろし、堀ちえみなどのゲストによる歌謡ショーなどが盛大に行われました。番組テーマを「音と光の祭典」と称し、市民参加の太鼓揃い打ちと合唱、上条恒彦の歌が加わり「ロマン街道」は演奏されました。

以後、この岡谷市に捧げられた大曲「ロマン街道」は、岡谷市のために作られた歌として歌い継がれているんですね。

皆さん、「ロマン街道」の真実、いかがだったでしょうか？

曲の生まれたいきさつを知ること、また違った想いでこの素敵な歌を大切に歌い継いでいけたらいいですね。

おかや音楽協会のあゆみ

◇1月1日 おかや音楽協会
発足

◇4月1日 おかや音楽協会
会報「MUSE」創刊号発行

おかや音楽協会の目指すものを
会員皆様に共有していただくこ
とを一番に考え会長、副会長の
座談会を開催し特集記事としま
した。各方面に長けた広報委員
会メンバーの頑張りのお蔭で皆
様から高い評価を頂く事が出来
ました。ありがとうございます。

広報委員会 委員長 佐々木一



◇4月22日 音楽協会総会・
交流会



交流会報告

さる4月22日、諏訪湖ハイツで第1回総
会が開催されましたが、設立後間もないこ
とから、会員団体、個人の皆様相互の理解
交流を目的に総会に引き続いて交流会をコ
ンベンション
ホールで開催
することとし
ました。

当日は、会
場いっぱい
100名近い
皆様の参加を
いただきました。
林会長の
挨拶に引き続
き、会員の10
団体の代表の
方は自己紹介
のスピーチを、
エントリーされた5団体と個人2名はそれ
ぞれの特徴を活かしたミニパフォーマンス
を披露して頂きました。なごやかに2時間
が過ぎていく中、ロマン街道、ふるさとの
合唱と記念写真撮影で会の締めとさせてい
ただきました。

限られた時間、スペースの中での進行とな
り、準備運営等に不備もあったかと思いま
すが、初の交流会としていくらかでも会員
の皆様の相互理解や交流のきっかけとなれ
ば幸いです。会の趣旨にご理解ご協力いた



いただきました各団体、個人会員の皆様に心よりお
礼申し上げます。

企画委員会 委員長 高木克彦

◇5月 おかや音楽協会ホームページ（お
かや音楽協会・検索）・Facebook ページ開設

◇6月 おかや音楽協会メーリングリスト開設

◇6月 岡谷讃歌くろまん街道く録音（カ
ノラ少年少女に依頼）

◇7月 市民音楽祭出演団体にCDを配付

◇小学校放課後子どもの居場所づくり・保
育園において、歌い継ぎたい日本の歌の伝承

◇6月16日（土） 6月24日（日） 7月
8日（日） 7月21日（土）

カルチャーセンター・

おかや音楽協会共催事
業「親子の1歌の時間」

開講

うたたま

歌魂のつどい

くご報告と今後

のいつく

MUSE創刊号
で市のカルチャー



センターのお力をお借りして歌魂のつどいを開くご案内をさせて頂きました。6月、7月と各2回ずつ会を開き、小さいお子様とお母様の



参加を頂きまして無事終える事が出来ました。今回は小さなお子様が対象でしたので遊びの要素の多いもの、絵描き歌・手遊び歌が中心となりました。スタッフ皆こうありたい、こうなればの思いは十分でしたが、初めての事ですので色々な場面で??が続きました。参加いただいた方々には親と子の



共通の時間が持てて良かった、楽しかった等々のご感想を頂きました。くお子様から年配の方々まで同じ曲を歌い継ぐようになれたらしくこれ

を実践していくには長い道のりが必要と改めて痛感いたしました。

新しい講座を開いて広めていく。これも大切な事ですが、今ある組織に入って広めて行く。これも大切と思います。子どもの集まる場所―幼稚園、保育園、子ども会、小学校の放課後の居場所作りの時間など。

また現在童謡唱歌を歌っている皆様の中に子どもを入れて頂く、子どもの活動の中に参加して頂く等様々なケースを考えてみたいと思っておりますがいかがでしょうか。こういう草の根運動的な活動には仲間が必要です。現在歌魂のつどいはおかや音楽協会の中の一つの部会の形をとり部員10名程で活動しております。一緒にやってもいいよと思われる方、どうぞ仲間に入って下さい。またこのようにしてみたら、などのご意見等々をお寄せいただければ幸いです。音楽協会の活動の一つの柱として皆様のお力をいただいで進めていきたいと願っております。

次回歌魂のつどいは12月1日と8日いずれも土曜日の午前中と考えております。詳細が決まりましたらご報告いたします。

歌魂の会 部会長 佐原玲子

◇6月 岡谷市民音楽祭の参加団体募集

◇7月9日(月) 岡谷市民音楽祭第1回実行委員会の開催

◇8月4日(土) 復興支援 チャリティコンサート応援バザー 笠原書店



◇8月 岡谷市民音楽祭公募演奏団体「ちやまぜウインドオーケストラ」

◇おかや音楽協会かわら版出版

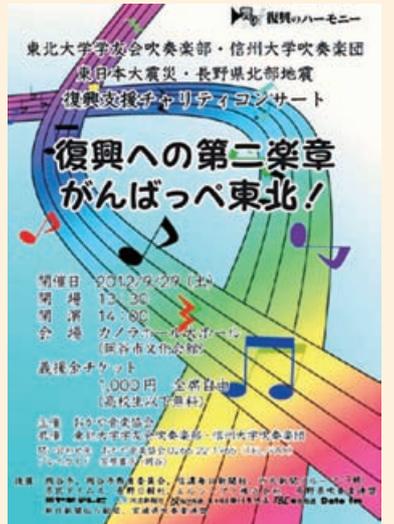
所属団体の秋のコンサート情報や6、7月に開催した「親子の歌の時間」の報告等を掲載掲載し、カノラホール、市役所、各支所、イルファルチャーセンターなど市内十数か所にポスティングしました。



◇9月29日(土) 東北大学学友会吹奏楽部・
信州大学吹奏楽団

東日本大震災・長野北部地震復興支援チャ
リティコンサート

カノラホール 午後2時開演



約1000人の観衆、出演した東北大生
51人・信大生55人・おかや音楽協会実行委
員10数名全員が、9月29日終演後のカノラ
ホールロビーで、一つの温かな気持ち・高
揚感に包まれました。思えばおかや音協発
足前後に、「おかや音協」の名前を知っても
らいたいと、企画委員会を中心にさまざま
なイベントを検討した中でこのチャリティ
コンサートにゴーサインが出ました。言い
出さずの我が家を実行委員会の舵取りと
なり、共感していただいた音協会員の皆さ
んとともに試行
錯誤を繰り返し
ながら数ヶ月の
間、準備を重ね
てまいりまし
た。なかなかこ
ちらの意図が伝
わらないもどか
しさを抱えなが
ら各大学との折



衝を繰り返し、何度も腹を立てては忙し
い中で集まった実行委員会が愚痴を言い
合ったのも懐かしく思われます。用意し
た義援金チケットは完売でき、チャリティ
バザーも皆さんの協力で十分な売り上げ
を納め、協賛金も予定額以上にいただく
ことができました。その結果、運営費以
外で義援金寄付に100万円以上あてる
ことができました。おかや音楽協会をあ
なだるなかれ。音楽で町おこしも夢では
ありません。
関係者各位、誠に協力ありがとうございました。
チャリティコンサート実行委員長 澤野伸二

〈後援事業〉

5月12日 笠原書店 コンサート「風薫
る佳き日に贈る 名曲の花束」
7月1日(土) カノラター・オーケストラ
第11回定期演奏会 カノラホール
8月31日(金) 柳澤寿男「戦場のタクト」
出版記念講演会 笠原書店



団体紹介

歌い人ごんべ



「歌い人ごんべ」は2005年に結成され、岡谷市を中心に活動している混声合唱団です。カノラ少年少女合唱団・SK松本ジュニア合唱団の卒団生、信州大学の学生やその卒業生、合唱好きの社会人など約30人の合唱好きが集まり、古典宗教曲から民謡、現代曲まで、様々なジャンルの曲に取り組んでいます。音楽監督として佐原玲子、常任指揮者として松下耕をそれぞれ迎え、合唱の楽しさをより多くの人と共有することを目指して活動しています。

連絡先：池辺 朋 TEL:090-2400-5064 MAIL: tm_ikb_gombe@yahoo.co.jp

カノラータオーケストラ



カノラータオーケストラは2001年12月、イルフ・チェンバーオーケストラとして記念式典に招集された管弦楽団を母体として2002年4月に発足しました。カノラホール所属のアマチュアオーケストラとして年1回の定期演奏会、それ以外にミニコンサートやアンサンブルコンサート、合唱との共演など2管編成楽曲を中心に演奏活動を展開しています。

バッハ・ハイドン・モーツァルト・ベートーベン・ブラームス・ドボルザーク・チャイコフスキーなどの交響楽曲を演奏してきております。現在メンバーは約20人ちょっとで、特に弦楽器を中心に団員大募集中です。楽器の経験はあるが、演奏の場がないという方がいらっしゃいましたら是非、ご連絡ください。皆さんも専門家の指導と指揮でカノラホールを鳴らしてみませんか。お待ちしております。(文責 澤野)

連絡先：カノラホール 0266-24-1300
ホームページ <http://canorata.net/>

六和会



六和会は昭和51年2月岡谷マンドリンクラブのOBとOGのギターパート6名で結成し、その後マンドリンのOB・OGも加わり、現在12名のメンバーで活動しています。結成当初から岡谷社会福祉協会に登録し、ボランティア活動を始めて現在も続いて活動しております。その間、善行活動に対し長野県社会福祉大会において表彰されたのをはじめ、岡谷市社協などからの表彰を数多く受けている団体です。私達も高齢ですが、特に懐メロを得意とし各施設や社協のイベント、老人クラブ行事等に参加し、とても喜ばれています。

連絡先：武居 進 TEL・FAX 0266-22-4656

ハーモニカ 21



私達ハーモニカ 21 は、平成 21 年にカルチャーセンターの口座から発足しました。会員は 9 名で、毎月第二と第四の月曜日にカルチャーセンターで練習をしております。講師は辰野町在住の小澤基邦先生です。今はアンサンブルを中心に練習をしております。今までに 2 回、託老施設を訪問しました。また先生の教室の方々との発表会も行いました。これからも多くの演奏会出演やボランティア活動が出来れば、と願っております。

連絡先：武井 秀行 TEL:0266-23-7438

あひるコーラス



昭和 52 年 11 月 7 日、ヤコブ幼稚園のお母さん達が立ち上げました。今年で 35 周年になります。20 周年、30 周年とささやかなコンサートをして来ました。ずっとご指導下さった加藤先生が昨年亡くなり、その後を若い小池先生が指導を矢崎先生が伴奏して下さいます。毎週 3 回火曜日の午前中楽しく歌っています。市民音楽祭には毎年参加しています。

連絡先：福村 峯子 0266-23-7718

やまびこ男声合唱団



1995 年に、男声合唱好きな仲間が集り、やまびこ男声合唱団が発足しました。定期演奏会は 7 回を数え、また県下の男声合唱の集い「長野県男声合唱フェスティバル」にも第 1 回から参加しています。さらには、全国的な男声合唱の組織「日本男声合唱協会」にも加盟して、2013 年には、岡谷で第 21 回の全国大会を開催する予定です。一方、地元では、南信合唱祭にも参加、病院の慰問等も行い地域の皆様にも親しんでいただこうと頑張っております。私たちは、重厚な男声合唱の響きと、心を打つ楽曲の表現を追求してまいります。

連絡先：高木 光富 TEL:0266-27-9341 MAIL:info@yamabiko-mc.main.jp

音楽協会に入会していただいた団体会員を毎回 6 団体ずつ紹介して参ります。



おかや音楽さんぽ



九月初旬、まだまだ暑さムンムンの中、諏訪湖ジョギングロードを散歩中のこと。

どこからか、なんとも諏訪湖の水面を通り抜け八ヶ岳にまで届きそうな笛の音がどこからか聞こえてくるではありませんか。オヤツと立ち止まったその先には、何と湊小学校がありました。その音色に何故だか心がフツと軽くなるのを感じ、散歩をここで取りやめ、さっそく、湊小学校に侵入。

小林校長先生に「どうぞ、どうぞ」と突然のお願いにもかかわらず迎えていただき、音の聞こえてきた二階の視聴覚室に行ってみました。

さて、朝の七時四十分という早い時間に、六年生全員が練習に励む姿にまたびつくり。

子どもたちと音楽の先生と担任の先生とのキャッチボールで、教室の空気は集中そのもの！素晴らしい空気にまたまた感動！

子どもたちは、七種類のリコー

ダーをそれぞれ受け持ち、一生懸命先生の指揮を見つめています。良い

音の音楽を作りたい気持ちで、頑張っていることがその姿から伝わってきました。
八月に行われた、SBCの子ども音楽コンクールの第一審査で選ばれた励みも、次の演奏への意気込みを作っているようです。

練習後 3 分間インタビュー

練習は楽しいですか？

楽しいです

低学年のときに6年生のリコーダーを聴いていてどんなことを思いましたか？

きれいな音だなって思った。
6年生は凄いなあと思いました。

さて、今度は自分達が6年生になって、どんな風に演奏したいですか？

“きれいだな” って思ってもらえるような演奏がしたいです。



インタビューをしながら感じました！！
何となく湊小学校には、リコーダー演奏の長い歴史がある！ということ。
そういえば、11月3日に行われてきた市民音楽祭に、湊小学校6年生のリコーダー演奏を毎年聴いてきたことを改めて思い出しました。
そこで、湊小学校のリコーダー演奏の歴史や指導の様子、リコーダーへの思いなど、校長先生、音楽の先生、担任の先生にお聞きしてみました。



校長先生にお聞きしました

リコーダー演奏の歴史は長く、昭和五十五年に六年生全員で始め、SBC子供音楽コンクール、リコーダー合奏で優秀賞を受賞。それ以来六年生になると、学級での演奏が続いています。

伝統の良さという・・・子どもたちは入学と同時に、六年生が演奏するリコーダーの音を聴いて育ちます。練習の過程から演奏に至るまでの音を聴いています。子どもたちはその音を聴き、響きの良い音を判断できるのではないかと思います。「六年生になったら自分たちも演奏するんだ。六年生は凄いなあ」と憧れ、目標にもなっていますね。

また、保護者の方の中にも、湊小でリコーダー演奏経験者がいらっしやるので、良き理解者が地域に大勢いるということも力になっていると思います。

不思議なことに、六年生の学級の色がリコーダー演奏にも表れ、楽器は同じでも、毎年違った音色になります。ですから、音楽の先生・担任は、その年の六年生の特徴に合わせた練習を積み重ねます。これは学級で活動することの良さでもありません。

練習で感心することは、朝の練習時間（七時四十分～八時）には、楽器を調整して、全員揃って合わせられるように必ず集まっていることです。

音楽の先生・担任の先生にお聞きしました

Q.
練習についてですが、一人ひとり、得意不得意がありみんな違うと思うのですが、全員がこのように出来るようになるために、どのような努力をされているのでしょうか。

A.
4月・5月は音づくり。6月からは音楽づくりをします。それをやりつつ、一人ひとりができるようにするまで、昼休みなどに個人指導をしています。自分のパートを全員が自信をもって吹いてほしいですからね。今は、他のパートの音を聴いて自分の音を出せるよう「合わせる、聞く」の練習をしています。これから、さらに素敵な音になるように頑張っていきます。

ちなみに、使用リコーダーは・・・

- ☆ソプラニーノ ☆ソプラノ
- ☆アルト ☆テナー ☆グレートバス
- ☆バス ☆コントラバス

・・・の7種類のパートがハーモニーを奏でます。

これからの演奏予定

- 10月 8日 SBC子ども音楽コンクール本選
- 11月 3日 岡谷市民音楽祭
- 11月10日 校内音楽会
- 11月14日 岡谷市6年生交換音楽会
- 11月16日 全国日本音楽教育研究大会
長野県大会

11月3日
市民音楽祭を
お楽しみに！



演奏曲目

- 「ジェルヴェーズ」の舞曲集より
- ・イギリスのパヴァーヌ ブランル
 - ・パヴァーヌ ガイヤルド
 - ・戦のパヴァーヌ

「市民音楽祭に出て、大勢のお客様にたくさん拍手をもらえたら、きっと子どもたちはこの仲間やってきた喜びを持ってと思います」との先生方の愛情のこもった言葉に、私の心もほっかほか！

カノラホールでの演奏が本当に楽しみですね。

湊小学校での有意義な時間！嬉しい朝でした。

ありがとうございました。

(金子)

コラム……カノン② 会長 林 新一郎

記録的な猛暑も、9月も終わりに近づく
とようやく治まり朝夕は肌寒ささえ覚える
様になって来た。実りの秋の到来だ。

9月7日にサイトウ・キネン・フェスティ
バル20周年記念スペシャルコンサートに行
って来た。

テーマは『サイトウ・キネン・フェスティ
バル過去・現在・未来』という事で素晴ら
しいコンサートが繰り広げられ目眩く楽し
い一時を過ごす事が出来た。

アンコールの嵐が鳴り止まない中、特別
出演のSKF松本合唱団、SKF松本児童
合唱団の指揮をされたおみや音楽協会副会
長の佐原玲子先生が、アンコールに応えてス
テージに出られた。指揮者のルドヴィク・
モルロー氏に手を取られ賞賛を浴びる光景
は、佐原先生の音楽一筋に情熱と愛情を注
がれた賜物である。私は心の中で「先生やっ
たね、おめでと〜う。」と叫んだ。達成感と自
信に溢れたお姿は万雷の拍手と共に20周年
にそぐうものであった。

一九九二年に様々な課題を克服し第一回

のサイトウ・キネン・フェスティバルが開
催されて以来多くの皆様の御理解と御支援
を戴き、小澤征爾氏のリーダーシップの元、
弛まざる研鑽努力を重ねられ、母体である
サイトウ・キネン・オーケストラと共に国
際的に高い評価をされておられる事は誠に
喜ばしい事で有る。

小澤征爾氏の高い音楽芸術の資質とそれを
支えた総ての人々の執念がついに開花した。
今後一層の高みへと登り詰めて行く事を願
う。

気が付けば稲刈りも進み田園の風景も
すっかり秋の風情となった。実りの秋を実
感出来る季節である。私は幼い頃からこの
季節が大好きだった。美味しい新米は勿論
果物類が豊富に出回り、茸取り等の山遊び
の楽しい季節だからだ。特に十月は酉の月
と言われ、以前は酒造りの年度の始まりで
あった。(現在は七月一日が税務上の酒造
年度の始まりである)
したがって太古の昔より営々と新米が収
穫され、新酒の仕込みが開始される月である。

我々酒造業は十月一日を日本酒の日、十月
日本酒月間と定め、国酒を通じて日本の文
化普及啓蒙に勤めようと様々な企画を立て
て取組をしている。中でも日本酒造青年協
議会長野県酒造組合が力を入れているのが
「ひやおろし」である。冬に仕込んだ酒が
数ヶ月酒蔵で寝かされ土用を過ぎると日本
酒本来の味がグリーンと乗ってくる。これを
秋上りの酒と言うのだが、いち早く消費者
の皆様がこの味をお届けしたいとの一念か
ら「ひやおろし」の統一した名称で商品化
して今年で六年調熟した日本酒として各蔵
元が販売を開始し、年毎にファンが増えて
来ている。大樽から小樽へおろした事でひ
やおろしと呼ばれた季節限定の酒である。
私の友人がこんな詩歌を贈ってくれた。
鬼灯は野辺に赤く
手折り来たれば
我が部屋に秋の灯び
今宵は鬼灯を行けて、気に入った具意呑み
で「ひやおろし」と行きますか。
良い音楽とね……



コンサート情報

イベント種類	開催日時	コンサート・イベント名	主催団体または参加団体	場 所
会員主催	10月21日(土) 11時	0歳児からの♪親子deわくわくコンサート♪	ラララ・カンガルー	諏訪湖ハイツ
会員主催	10月27日(土) 18時30分	岡谷せせらぎ会 第58回リサイタル	混声合唱団岡谷せせらぎ会	カノラホール
音協主催	11月 3日(土) 10時	岡谷市民音楽祭	岡谷市教育委員会・おかや音楽協会	カノラホール
会員主催	11月10日(土) 18時30分	女声コーラスしなの&なにわコラリアーズ ジョイントコンサート	女声コーラスしなの	塩尻レザンホール
音協後援	11月17日(土) 13時30分	第18回長野県アコーディオンフェスティバル	長野県アコーディオン愛好会	岡谷あいとびあ
会員主催	11月18日(日) 15時	岡谷諏訪支部発表会	スズキ・メソード岡谷諏訪	諏訪市民会館
会員関連	11月21日(水) 11時	エコファ岡谷祭り	ふらっとb	エコファ岡谷
会員主催	11月23日(金) 14時	カノラータ・オーケストラ ミニコンサート	カノラータ・オーケストラ	カノラホール小ホール
会員主催	11月25日(日) 14時	カノラ少年少女合唱団 定期演奏会	カノラ少年少女合唱団	カノラホール
音協共催	12月 1日(土) 10時	親子の!歌の時間	イルフカルチャーセンター・おかや音楽協会	イルフカルチャー3階音楽室
音協共催	12月 8日(土) 10時	親子の!歌の時間	イルフカルチャーセンター・おかや音楽協会	イルフカルチャー3階音楽室
音協後援	12月15日(土) 15時	ハープ&ヴィオラダ・ガンバ クリスマスデュオコンサート	"出演彩愛玲・品川聖 主催アントレ編集部"	ハーモ美術館 ホール
会員関連	12月24日(月) 13時45分	第8回 ルララコンサート	小井川小学校音楽部	カノラホール
会員主催	2月17日(日) 13時30分	ホリディスクエア カノラータアンサンブルコンサート	カノラータ・オーケストラ	イルフカルチャー4階
会員主催	3月10日(日) 時刻未定	ジョイントコンサート	岡谷合唱団・コーラスみずべ	下諏訪総合文化センター
会員主催	4月28日(日) 13時	「佐原玲子と歌の仲間たち」コンサート	しなの・ごんべ・川岸女声・カノラ少年少女他	カノラホール

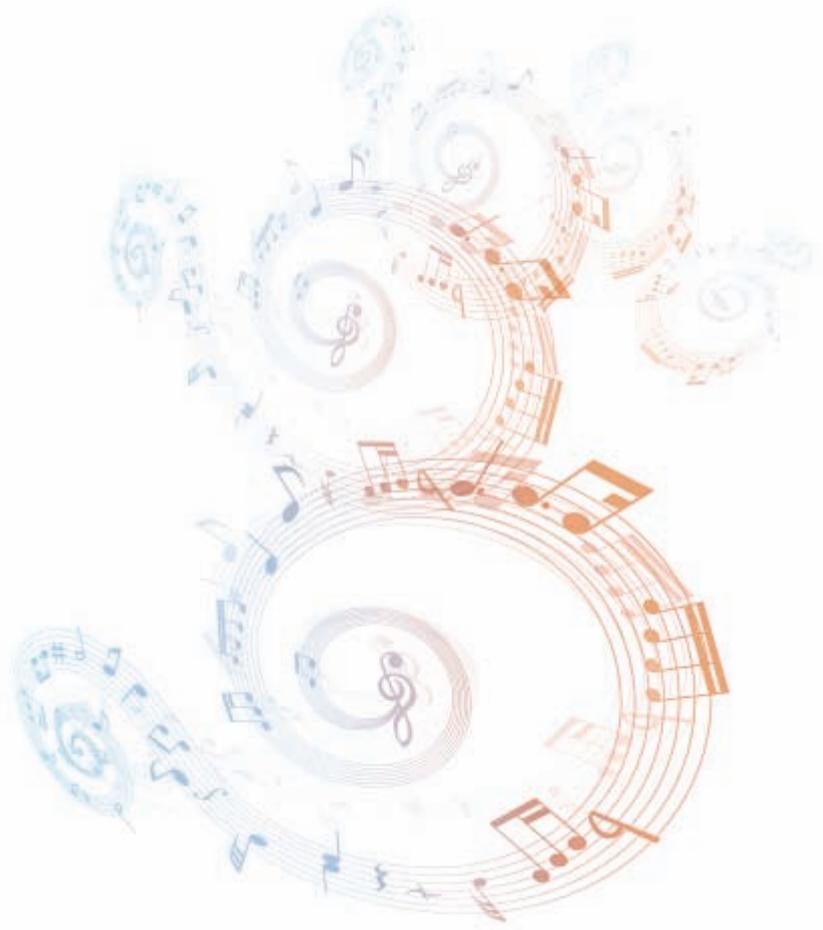
団体会員のみなさま

- 青葉愛唱会
- 川岸女声コーラス
- スズキ・メソード岡谷・諏訪
(社)才能教育研究会 岡谷・諏訪支部)
- カノラ少年少女合唱団
- 岡谷熟年歌唱会
- 混声合唱団「岡谷せせらぎ会」
- 歌い人ごんべ
- カノラータ・オーケストラ
- 六和会
- ハーモニカ21
- あひるコーラス
- やまびこ男声合唱団
- アンサンブル Milou
- ふらっとb
- 女声コーラス しなの
- 岡谷合唱団
- ラララ・カンガルー
- 個人会員 54名 10月現在
(順不同)

編集後記

ゼロからのスタートだった創刊号と違って、少し慣れた感じで林編集長がページ割付を提案した。発足パーティー時に会員から集められたアンケートを参考に内容が検討され、取材内容が各委員に振り分けていく。以前から音楽協会に関わりの深いメンバーはそれぞれのテリトリーの中で内容が決まっていくなのだが、特集内容についての取材

を決める段階になり、内心緊張が走った。案の定、私に回ってきた。不安と戸惑いを覚えながらも、創刊号の時はあまり貢献していなかったと感じていた私は、微力ながら役割を果たすべく頑張ろう、という気持ちになっていた。佐々木委員長に写真を撮っていただきながらなんとか取材を終えたものの、文章を書くことが苦手な私にとっては、ここからがまた気が重く、なかなか最初の一行が出てこない。とにかく、埋めるだけは埋めて、最終的には委員長に校正をお願いして何とか仕上げることが出来た。校正の編集会議時に、他のメンバーの記事をみて、さすがだと感じました。中でも金子さんの「音楽さんぽ」は素晴らしく、脚色された表現に盛り上がった。そしてなんといつでも最終的なデータにすべてまとめ上げる宮下さんの作業には頭が下がる。二度目となった今回は、委員会メンバーそれぞれの人柄と才能がますます感じられ、また気心も知れたこともあって達成感が増したのではないかと思います。何より記事に取り上げられた方々の熱い思いを、MUSEを読んだ会員の方々皆様が感じ取っていただき、共感していただくことにより、音楽の輪が広がって音楽協会のますますの発展に貢献できれば幸いです。(今井)



おかや音楽協会

人・音・夢

宮澤 綾乃
宮坂 久恵
宮下 雄飛
林 みな
金子 慶子
今井 康善
佐々木 一夫
編集委員



会報 MUSE(ミューズ) 2012年 秋号
発行元 おかや音楽協会
発行日 平成 24年 10月 26日
TEL : 0266-22-1965 (事務局 : 高木)
WEB : <http://okayaonkyo.com/>